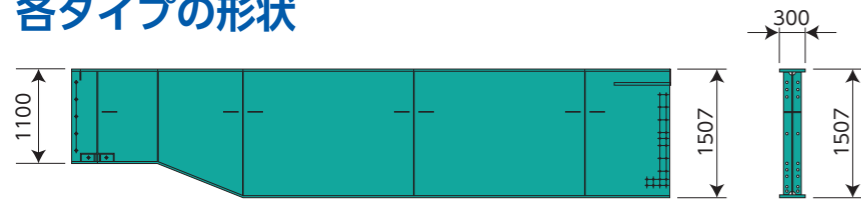
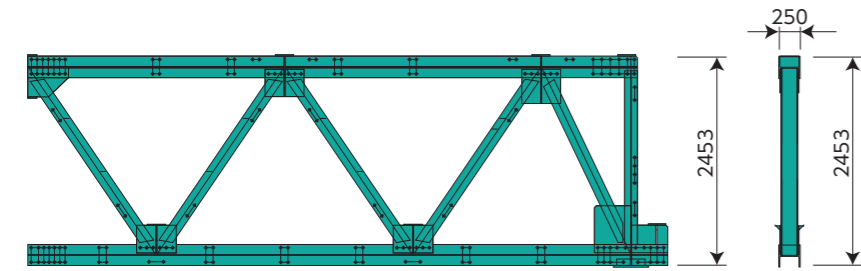


各タイプの形状



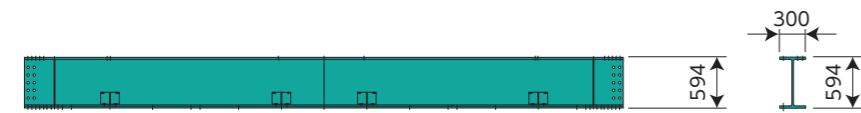
鋼桁ストロングタイプ

(端部パネル) 7.0m、9.0m  
(中間パネル) 6.0m



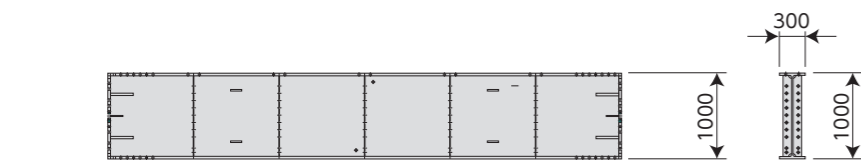
トラスタイプ

(端部パネル) 7.5m、10.5m  
(中間パネル) 6.0m、9.0m



歩道タイプ

(主桁パネル)  
7.0m、9.0m、10.0m、11.0m



ハイパー栈橋

(主桁パネル)  
1.0m、6.0m、10.0m、12.0m

(公表単価) Hyper栈橋は「積算資料(経済調査会発行)」単価掲載商品です。



橋梁耐震補強工事(茨城県)

MARUFUJI

システム橋梁

ランドクロス  
シリーズ



丸藤シートパイル株式会社

本店：東京都中央区日本橋本町3丁目7番2号

技術開発部橋梁 G 03-3639-7658

支店：●札幌 011-261-0331 ●東北 022-227-2091 ●関東 048-831-2091

●東京 03-3242-7651 ●名古屋 052-582-2091 ●関西 06-4707-6633

<https://www.mrfj.co.jp/>

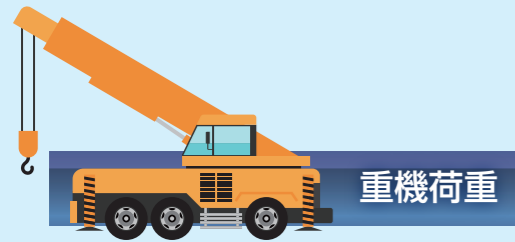


丸藤シートパイル株式会社

システム橋梁

あらゆるニーズに対応するラインナップ

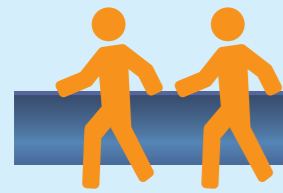
豊富なバリエーションで最適な仮橋計画のご提案



重機荷重



自動車荷重



群集荷重

※ランドクロスシリーズの架設撤去工事も対応可能です

Hyper 栈橋

鉸桁ストロングタイプ

トラスタイプ

トラスタイプ

歩道タイプ



経済性を追求した高強度システム栈橋



200tクローラ作業が可能な大型重機対応型



最大支間60mの長支間対応型



「路面とのアプローチが容易な下路橋タイプ」

タイプ別対応支間

※下記以外の支間長もカスタマイズにて対応可能です。お気軽にお問い合わせください。

荷重条件	タイプ	支間長 (m)																																		
		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	30	33	36	39	42	45	48	51	54	57	60	
重機荷重 (縦架設)	ハイパー栈橋	●	●	●		●	●	●	●																											
	鉸桁ストロング									●		●		●																						
	トラスタイプ											●		●		●		●		●																
自動車荷重 A活・B活	ハイパー栈橋	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●																	
	鉸桁ストロング									●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●
	トラスタイプ										●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●	
群集タイプ	トラスタイプ										●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●		●	
	歩道タイプ		●		●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

システム橋梁

Hyper (ハイパー) 栈橋

ストロングタイプ

トラス橋

歩道橋

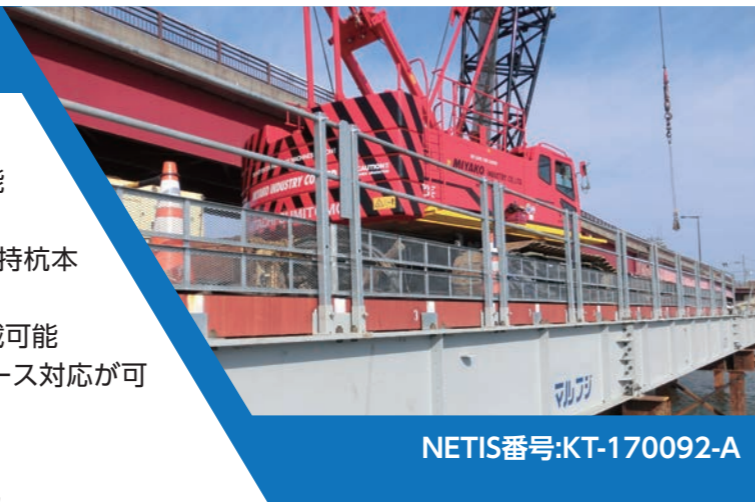
Hyper(ハイパー)栈橋

高強度システム桁で低コスト・工期短縮を実現

Hyper(ハイパー)栈橋

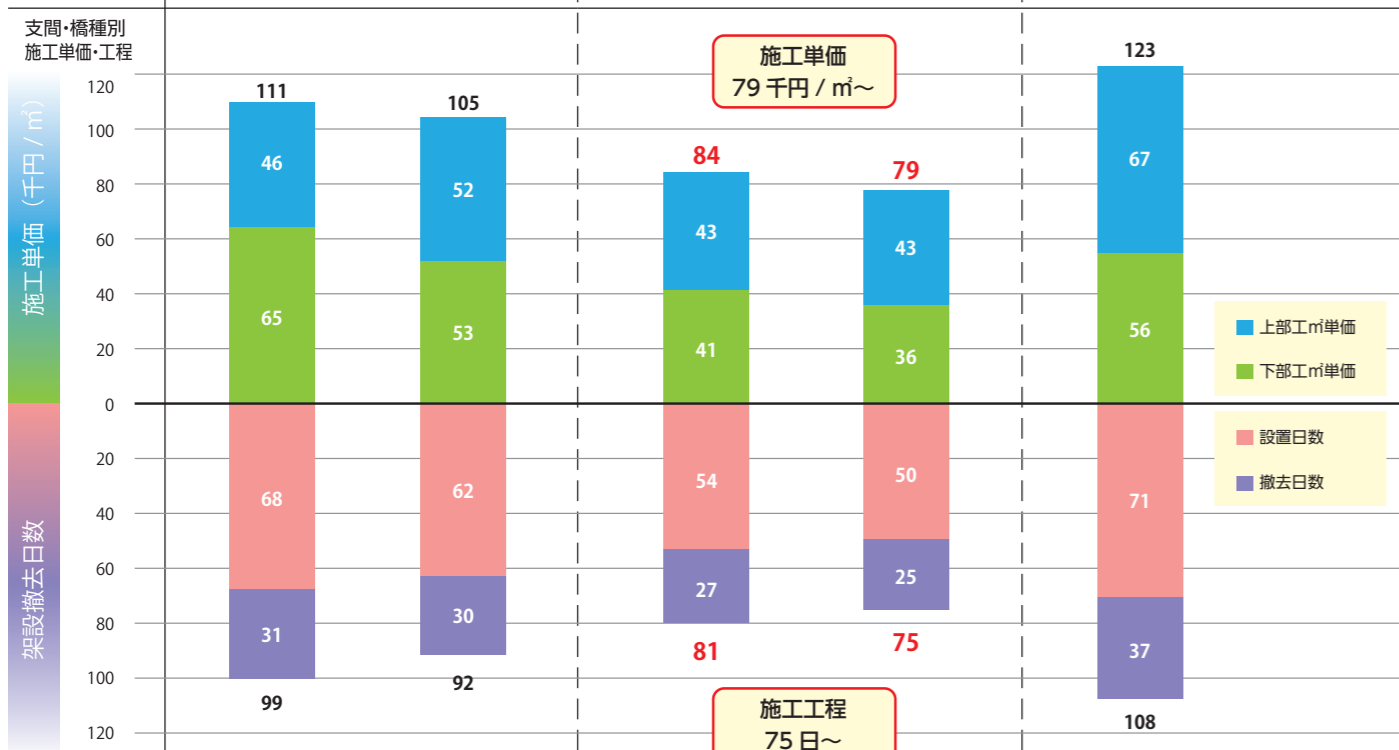
【特徴】

- 支間を6.0~13.0mまで1mピッチで自由に設定可能
- 標準主桁間隔を3mに設定(2m間隔も施工可能)
- 主桁間隔を3mとしたことにより橋軸直角方向の支持杭本数を削減可能
- 縦架設に必要な大型揚重機(120tCCクラス)が上載可能
- 上部工の主要材をシステム化させたことにより、リース対応が可能となり経済性Upに貢献
- 主要材のシステム化により施工性Upに貢献
- 材質にSM490を使用したことにより高強度桁を実現



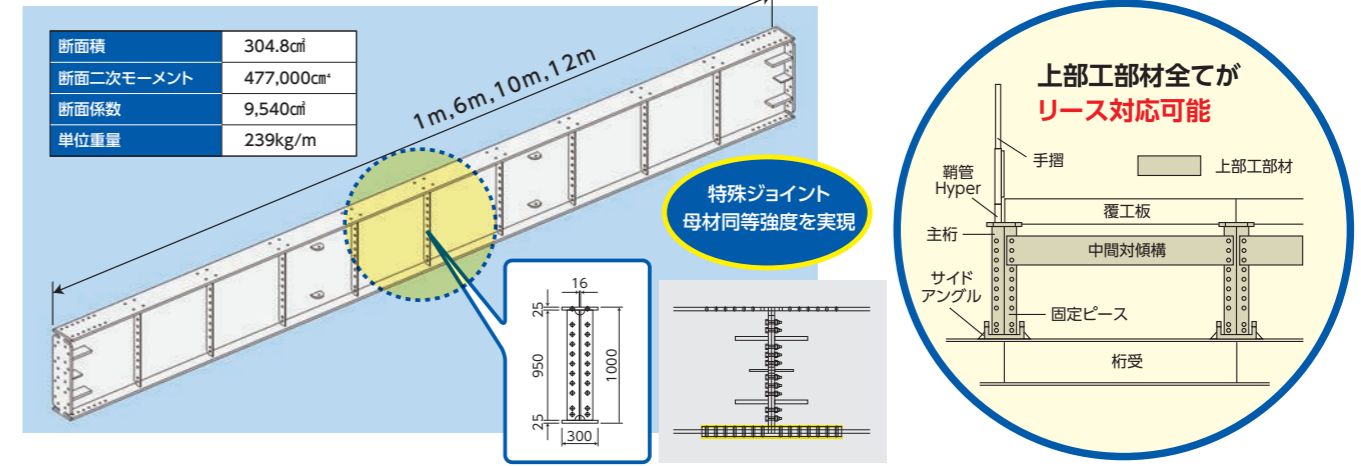
NETIS番号:KT-170092-A

	短支間	中支間	長支間
支間長	6m~8m	10m~13m	14m~
クレーン	90t	100t	120t
H鋼桁	H-700×300~H-900×300 (売却)	強度不足 支間設定不可	H-1507×300(リース)
仮設鉄桁			
Hyper栈橋	100tcc or 120tcc且つ 支間長10m~13mで 主桁強度を満足	HB-1000×300×16×25 (リース)	リースにて安価 架設・撤去工程も 大幅に短縮



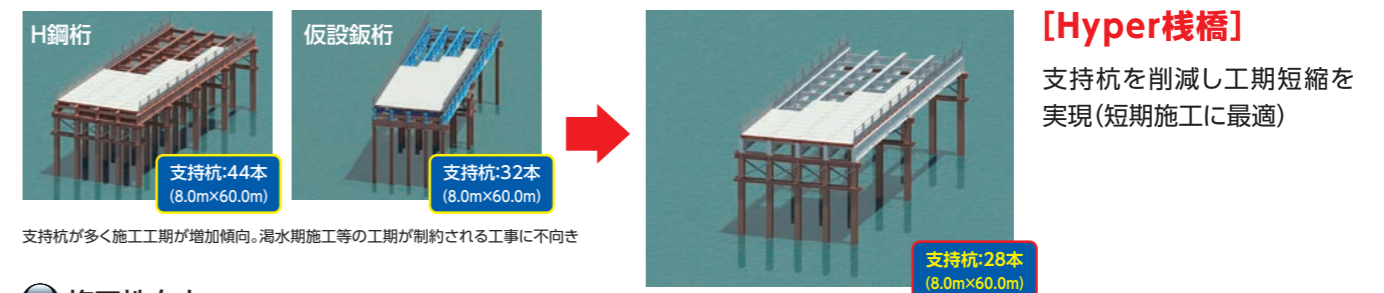
※上記算定方法(供用期間180日間)  
架設方法:縦架設、形状:幅員8m×橋長60m、支持杭:H-400 L=20.0m(1ヶ所継手)、支持杭打設工法:パイプロハンマ

高強度と施工性を兼ね備えた断面形状 : HB-1000×300×16×25

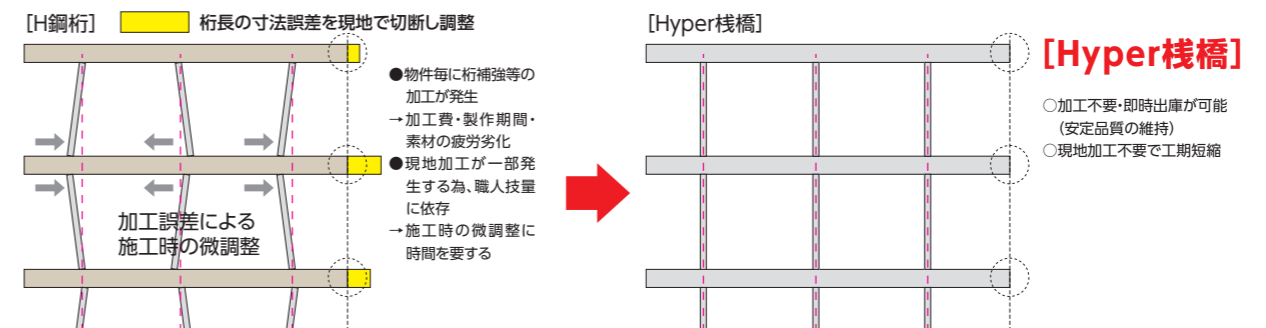


Hyper(ハイパー)採用のメリット

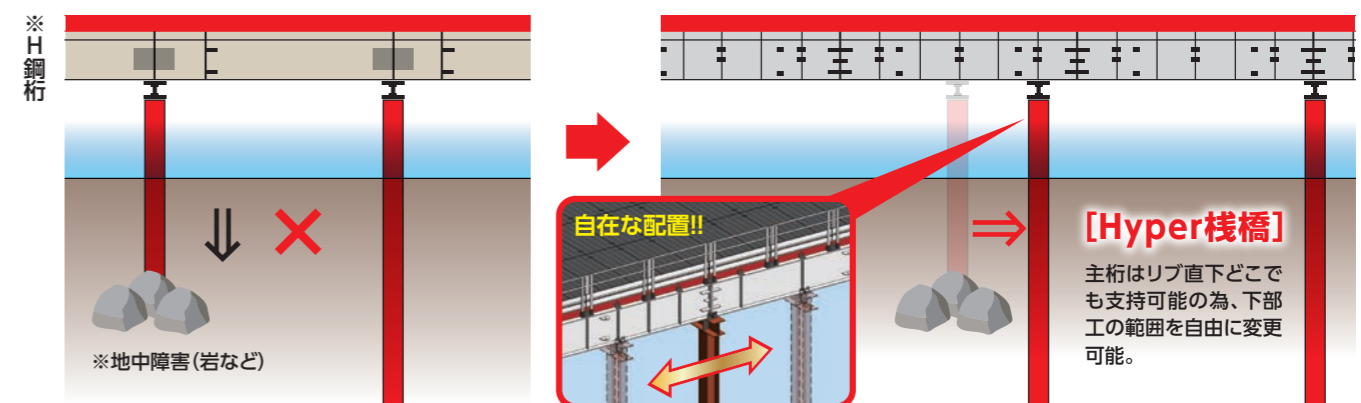
工期短縮 (杭打設本数削減 ※推奨施工期間 6ヵ月)



施工性向上



現場状況に柔軟な対応



ストロングタイプ/プレートガーダー橋

大型揚重機作業に特化した組立式リース橋

ストロングタイプ

【特徴】

- バイプロハンマ起振力を考慮した揚重機の設定が可能
- 大型揚重機 (200tクローラークレーン) に対応
- 仮橋縦架設施工が可能のため山岳などの急峻かつ狭隘な地形に有効
- 橋長14m~28m確保により出水期・非出水期に関係なく通年設置が可能
- 従来工法より杭本数を削減できるため経済性がアップ



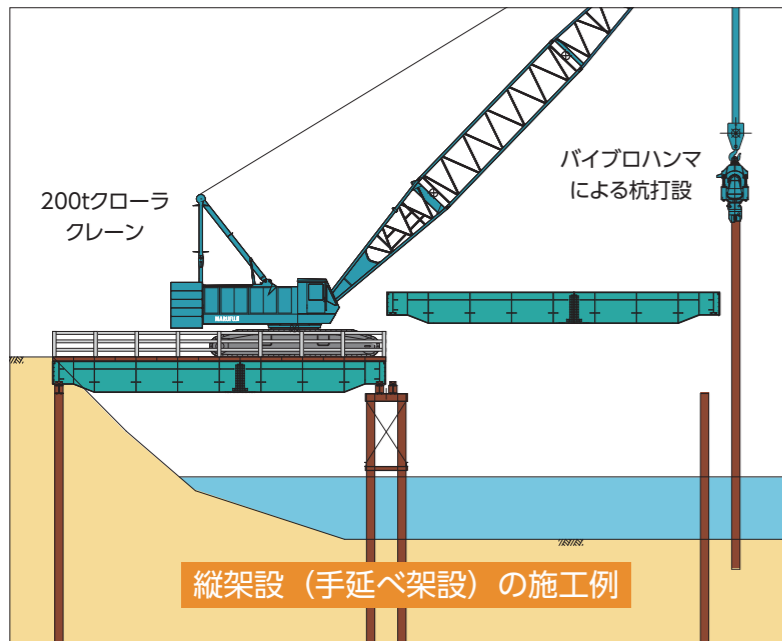
橋長別質量表

橋長 \ 幅員	(単位:t)							
	14m	16m	18m	20m	22m	24m	26m	28m
8m	28.7	32.2	35.6	41.8	45.2	48.9	55.0	58.4
10m	34.0	38.1	42.2	49.5	53.6	57.9	65.2	69.2

用途別 対応支間長	重機荷重(縦架設)	自動車荷重(横架設)
--------------	-----------	------------

※上記質量は、主桁及び部材・高欄等が含まれています (覆工板・ボルトは除く)

概要



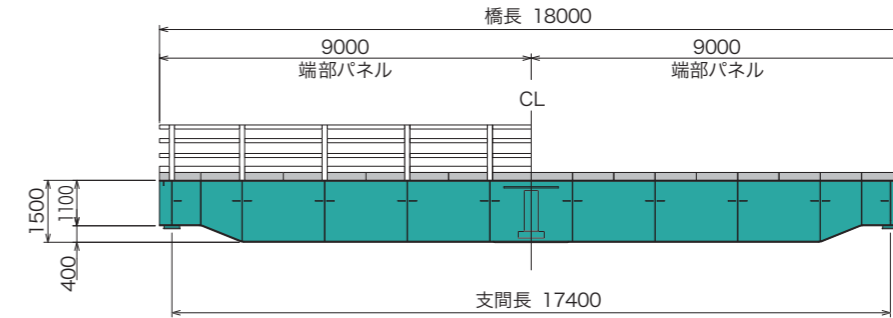
幅員	14m~28m(2mピッチ)	
橋長	(端部パネル)1500mm (中間パネル)1507mm	
桁高	中央	1507mm
	端部	1100mm
H-900との比較	質量比	≒ 1.0
	抵抗モーメント比	= 2倍以上
概算 施工日数	設置	約7日/1スパン
	撤去	約5日/1スパン

※1: 施工日数は、一般的な下部工も含めた幅員8m×橋長16mとして算出しています。但し、施工条件等により施工日数は前後します。

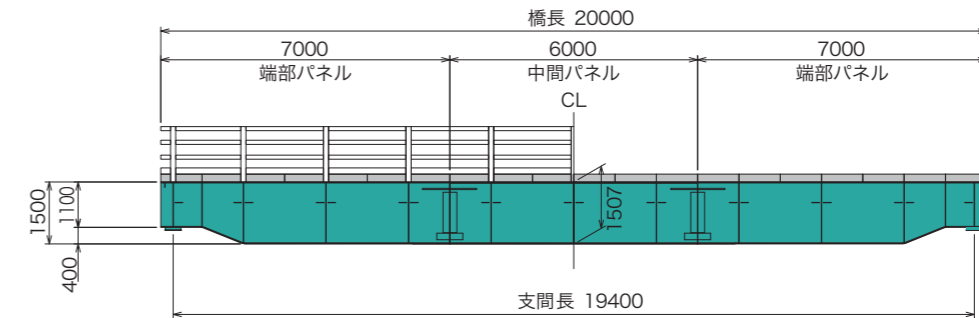
※2: 作業条件・橋長等により大型揚重機の作業位置が限定される可能性があります。

形状

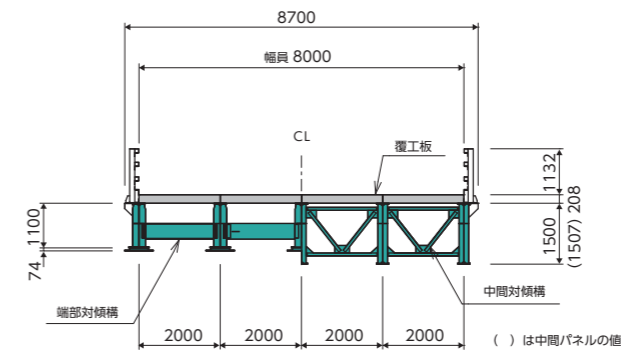
■側面図(端部パネルのみの場合)



■側面図(中間パネルを用いた場合)



■断面図(幅員は、無制限に広く設定可能)



施工例



岩手県/一般国道106号宮古西道路長沢川橋梁下部工工事  
幅員:8.0m、橋長:16.0m



宮城県/貞山堀防潮水門旧施設撤去工事 幅員:8.0m、橋長:50.0m(3径間)

トラス橋

超軽量と高い剛性で、多様な設計にフレキシブルに対応

トラス橋

【特徴】

- 業界最軽量のトラスタイプ仮設橋梁
- 重機荷重・自動車荷重・群集荷重に対応可能
- パーツの組み合わせは用途ごとに自由自在
- 主構パネルのジョイント箇所が少なく、急速施工が可能
- 震災に効果がある硬性のゴム支承を採用
- 上路タイプ・下路タイプいずれも対応可能



幅員・橋長別質量表 (B活荷重の場合)

(単位: t)

幅員割増	橋長	15m	18m	21m	24m	27m	30m	33m	36m	39m	42m	45m	48m	51m	54m	57m
4m	1.0	13.2	16.8	18.2	20.5	23.2	25.5	33.4	37.1	40.1	58.1	71.7	83.5	88.7	95.1	—
	1.5	13.2	16.8	18.2	20.5	23.2	25.5	27.8	32.6	39.0	42.0	62.5	74.1	79.3	88.5	100.3
6m	1.0	17.5	21.8	25.0	28.0	34.6	41.1	53.5	63.0	75.5	81.3	88.4	—	—	—	—
	1.5	17.5	21.8	23.9	26.9	30.3	33.3	41.0	46.4	63.0	71.9	81.7	94.2	—	—	—
8m	1.0	23.2	27.2	31.2	40.0	45.2	57.7	72.1	82.1	88.7	—	—	—	—	—	—
	1.5	21.4	26.4	29.1	32.8	41.2	45.5	49.9	67.1	75.3	91.2	98.9	—	—	—	—

※上記質量には、主桁及び部材・高欄等が含まれます(覆工板・ボルトは除く)

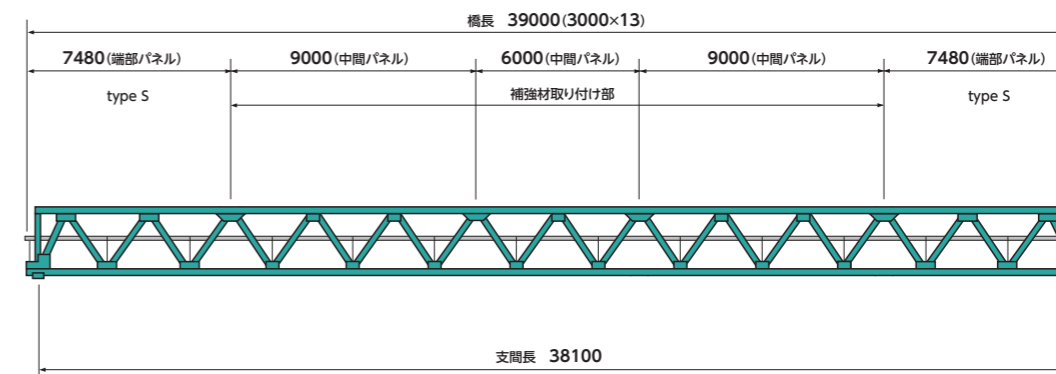
適用支間表

幅員及び割増係数	橋長	15	18	21	24	27	30	33	36	39	42	45	48	51	54	57	60
4m	A活 1.5	[適用]															
	B活 1.0	[適用]															
6m	A活 1.5	[適用]															
	B活 1.0	[適用]															
8m	A活 1.5	[適用]															
	B活 1.0	[適用]															

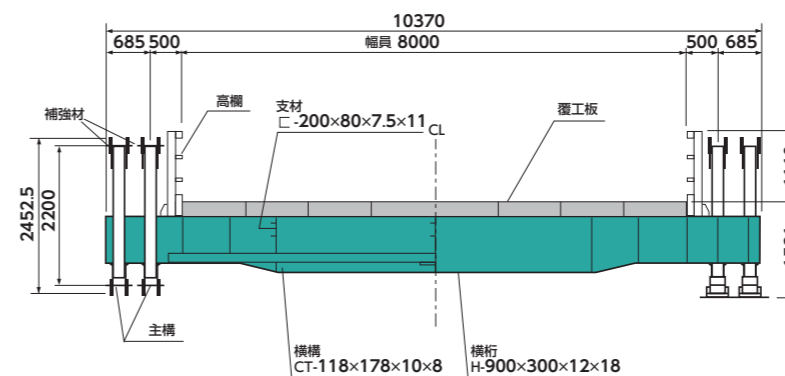
■ 片側1主構  
■ 片側1主構・補強タイプ  
■ 片側2主構  
■ 片側2主構・補強タイプ

形状

■ 側面図 (幅員: 8.0m、橋長: 39mの配置例 (B活荷重、許容応力度割増係数1.0の場合))



■ 断面図



ポイント

- 剛性が高いため、大型重機での作業や交通量の多い場所でも使用可能
- 震災に効果がある硬性のゴム支承を採用

施工例



三重県/賀田地区整備工事 幅員:6.0m、橋長:45.0m  
42号古川高架橋右岸下部工事 幅員:4.0m、橋長:45.0m



青森県/黄金橋 幅員:8.0m、橋長:39.0m

歩道橋

架設も運送も容易で、作業の能率アップと経済性に貢献

歩道橋

【特徴】

- 支間7.0m～25.0mに対応
- 専用の軽量覆工板を使用(幅員2.0m、3.0m)
- 専用高欄を標準装備
- 下路橋タイプにより路面とのアプローチが容易
- 材料は規格品のためリース対応が可能
- 部材をシステム化しているため、架設・解体が容易
- 運送は10t車にて可能



橋長別質量表

橋長	7 m	9 m	10 m	11 m	14 m	16 m	17 m	18 m
支間	6.3m	8.3m	9.3m	10.3m	13.3m	15.3m	16.3m	17.3m
主桁組合せ	7	9	10	11	7+7	7+9	7+10	7+11
質量	5.1t	6.5t	7.1t	7.7t	9.9t	11.1t	11.7t	12.3t

橋長	19 m	20 m	21 m	22 m	23 m	24 m	25 m
支間	18.3m	19.3m	20.3m	21.3m	22.3m	23.3m	24.3m
主桁組合せ	9+10	9+11	10+11	11+11	7+9+7	7+10+7	7+11+7
質量	13.1t	13.7t	14.3t	14.9t	15.7t	16.3t	16.9t

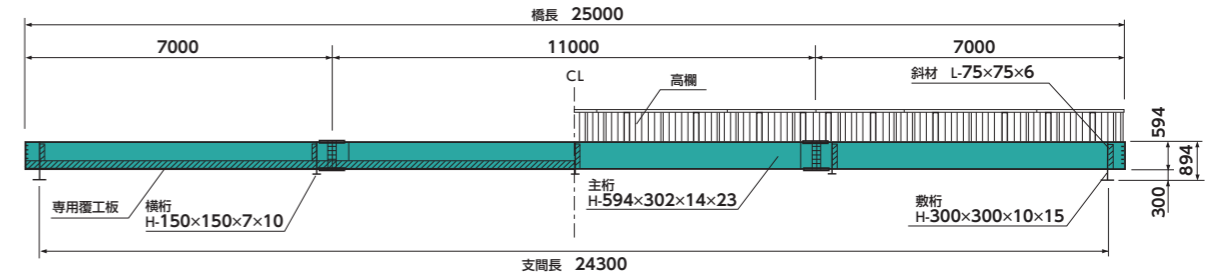
※上記質量には、覆工板・上部工・高欄が含まれています。

設計条件

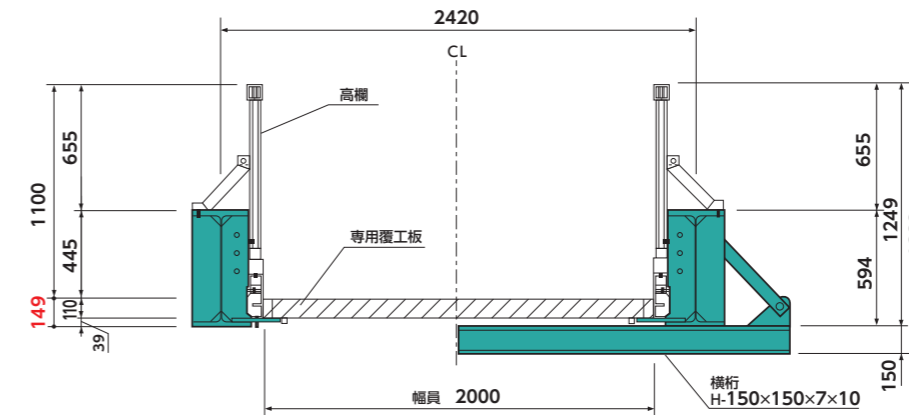
床版	5.00 kN/m <sup>2</sup>
主桁	3.50 kN/m <sup>2</sup>

形状

■ 側面図 (橋長: 最長25m)



■ 断面図 (幅員: 2m)



ポイント

- 桁下から路面までわずか149mm
- 路面とのアプローチが容易な下路橋タイプ

施工例



千葉県/市場橋 幅員:2.0m、橋長:23.0m



東京都/中野坂上歩道橋 幅員:2.0m、橋長:21.0m



青森県/法量橋 幅員:2.0m、橋長:50.0m(2径間)